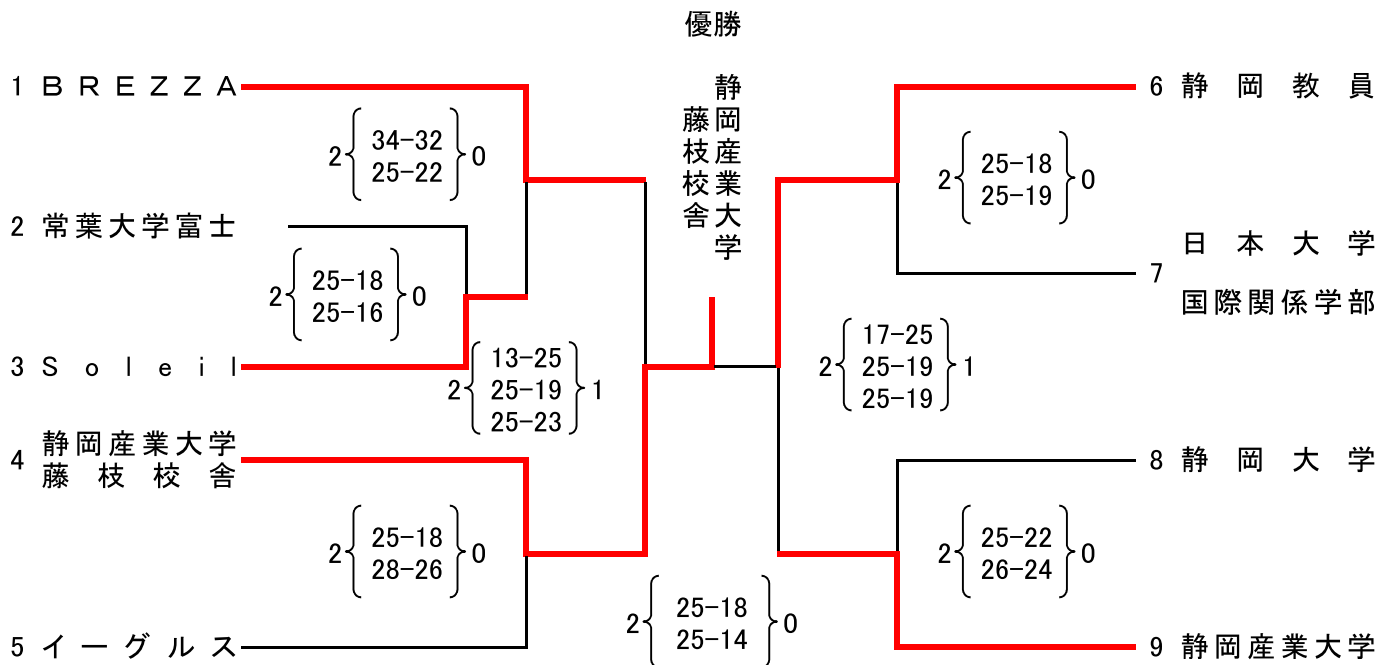


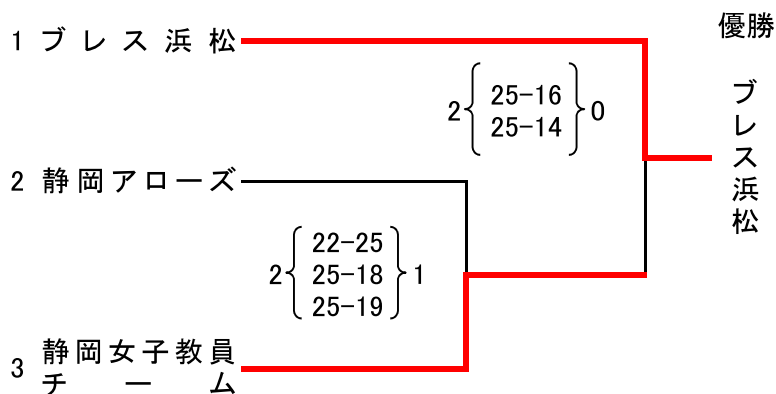
平成26年度中部日本6人制総合バレーボール男女選手権大会 静岡県予選大会

平成 26年 5月 18日(日)
吉田町総合体育館

< 男子 >



< 女子 >



【女子の参加チームに対する問合せについて】

クラブバレーボール連盟の理事長、高林於左武です。

今回の静岡県バレーボール協会のHPへの、「中部日本6人制大会の女子チーム参加が3チーム（昨年は6チーム）だけとはどういうことですか？昨年代表として出場した静産大、そして、静産大藤枝等はなぜ出場していないのですか？」についての問い合わせにつきまして、大会主管責任者の私としましては、匿名の問い合わせに回答の義務はないと考えています。

しかしながら同様に疑問を感じていらっしゃるバレーボール愛好者のみなさまに経緯を

お伝えします。

参加が少ない理由は、大学連盟の女子リーグ戦最終日と日程が重なったためであります。事前に大学チームの参加が最大見込まれるのは、6月1日であったことは耳にしておりました。また、6月1日は全日本クラブカップ男子6人制県予選で2面の体育館を確保しましたが、中部日本6人制大会開催には4面の体育館を確保しなければ運営が出来ません。主管であるクラブ連盟が開催に向け100%の努力をしたかと問われましたならば申し開きはできません。

ただし、主管担当のクラブ連盟としましては大会開催が第一の責務であり、昨年10月迄に吉田町の体育館使用申請を行わなくてはならず、結果全面（4面）を確保することができました。

ご承知のことと思いますが、それぞれの体育館はバレーボールのみならず、多種目の競技を受け入れていますので、大会開催に際しての会場確保は困難を極めます。クラブ連盟は自前の体育館を持っておりません。そのほかの大会（クラブ連盟主管の大会は年間11回）の会場確保にも競技委員長に対し無理をお願いしているところです。従いまして現状の大会開催決定は、まず会場確保ありきで日程を決めざるをえません。

私ごとですが、5月18日は全日本小学生大会予選の日でした。小学連はベンチスタッフに資格者がいなければチームは参加できません。クラブの大会に個人参加したいため、私が小学連のチームから抜けるとクラブチームが参加できなくなるので、小学連の開催日程を配慮してほしいと願い出ても小学連は聞き入れてはくれません。当然です。それぞれの専門部の事情をすべて受け入れることは不可能です。

今回のように大学連盟の女子リーグ戦に出場するかどうか分からないチームがあることを踏まえて日程を組むことは、更に困難であります。

2015年度は、大学連盟、実業団連盟とも相談の上、できる限り多くのチームに参加いただけるよう努力したいとは考えています。

末筆ではありますが、今後ともクラブバレーボール連盟の運営につきましては忌憚の無いご意見を頂戴いたしたくお願い申し上げます。

平成26年6月

静岡県クラブバレーボール連盟
理事長 高林 於左武